

平成13年3月30日

各位

株式会社日本ユニパックホールディング  
日本製紙株式会社  
大昭和製紙株式会社

## 株式会社日本ユニパックホールディンググループの発足にあたって

本日、株式会社日本ユニパックホールディング（以下：日本ユニパックと言う）が誕生し、日本製紙株式会社と大昭和製紙株式会社はその子会社として、引き続き事業展開を図ることになりました。

多様化するユーザーニーズへの迅速な対応と、グループ全体の企業価値の向上を目指し、日本ユニパックの基本方針ならびに経営目標と、日本製紙および大昭和製紙の中期経営計画を策定しましたので、その概要を下記の通りお知らせいたします。

本日より、新たな経営形態でスタートしましたが、長年ご愛顧を賜って参りました日本製紙および大昭和製紙のお取引先、および本日より日本ユニパックの株主となっていただきました両社の旧株主の方々には、変わらぬご愛顧と、一層のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

記

### 【日本ユニパックの基本方針】

日本ユニパックは、日本製紙および大昭和製紙に対し、コスト削減など統合効果の早期実現を促進させ、国際競争力を備えた世界的一流企業グループの構築を目指す。

日本ユニパックは、環境と共生して事業活動を行うことが企業存続の条件であるとの認識の下、「日本ユニパックホールディング環境憲章」を制定し、資源循環型企業集団として存続・発展することを基本理念とする。

日本ユニパックは、日本製紙と大昭和製紙に対し資本効率重視の経営を求め、グループ全体の企業価値の向上を図る。特に、平成15年度までの3年間において、次の事項を重点課題とする。

日本製紙は「経営資源の効率化の徹底と資源配分の流動化の推進」を通じて、日本ユニパックグループの発展基盤を整備する。

大昭和製紙は、「収益基盤と財務体質の徹底した改善」を通じて、平成15年度に利益配当を行う経営体質に変革する。

日本ユニパックは、製紙事業を核とした成長戦略、グループ内企業再編成、事業の多様化、海外戦略など、グループ全体を視野に置いた戦略の立案・調整を行う。

日本ユニパックは、内外の投資家に対し公正で適切な情報開示を行うことを基本として、IR活動の一層の充実と積極化を図る。

## 【日本ユニパックグループの到達目標】

平成15年度目標	
利益目標	
売上高経常利益率 (経常利益)	8.2%以上 (1200億円以上)
株主資本利益率	12.3%以上
投下資本利益率	9.4%以上
有利子負債残高目標	
有利子負債残高	7400億円以下
D/E比率	1.3以下
正規従業員数目標	15000名以下

(参考：平成15年度売上高 1兆4000億円規模)

## 【日本製紙の中期経営計画】

期 間：平成13年度～平成15年度の3カ年計画

骨 子：3ページをご参照下さい

## 【大昭和製紙の中期経営計画】

期 間：平成13年度～平成15年度の3カ年計画

骨 子：4ページをご参照下さい

以 上

本件に関するお問い合わせ先

日本ユニパックグループ 関連： 株式会社日本ユニパックグループ  
企画管理グループ 佐藤俊郎 TEL 03-3218-9330

日本製紙の中期経営計画： 日本製紙株式会社  
経営企画部 福永行雄 TEL 03-3218-8036

大昭和製紙の中期経営計画： 大昭和製紙株式会社  
経営企画部 久保田潤吾 TEL 03-3242-7340

【日本製紙グループの到達目標】

平成15年度目標		
利益目標	【単独】	【連結】
売上高経常利益率 (経常利益)	10%以上 (700億円以上)	8%以上 (900億円以上)
株主資本利益率	10%以上	11%以上
投下資本利益率	10%以上	10%以上
有利子負債残高目標	【単独】	【連結】
有利子負債残高	2900億円以下	4500億円以下
D/E比率	0.8以下	1.0以下
正規従業員数目標	4800名以下	11000名以下

世界的一流企業の構築

NEP重視の経営

(日本製紙版EVA)

基本方針

1. 大昭和製紙との統合効果の早期発現
2. 紙事業の生産体制再構築
3. マーケティング企業の確立
4. 更なる労働生産性の向上と人材の活性化
5. 多角化事業の分社化
6. 関係会社の強化・収益改善
7. 自然環境との共生

「峻別と集中」  
の更なる徹底

## 【大昭和製紙グループの到達目標】

平成15年度目標		
	【単独】	【連結】
<b>利益目標</b>		
売上高経常利益率	9%以上	9%以上
経常利益	270億円以上	300億円以上
株主資本利益率	15%以上	18%以上
投下資本利益率	9%以上	8%以上
<b>有利子負債残高目標</b>		
	【単独】	【連結】
有利子負債残高	2700億円以下	2900億円以下
D/E比率	2.5以下	2.5以下
<b>【経過目標】</b>		
平成15年3月末	1000億円返済(H11/3末比)	
<b>正規従業員数目標（平成14年3月末に達成）</b>		
	3000名以下	4000名以下

## コスト構造改革へのチャレンジ

### 基本方針

1. 日本製紙との統合効果の早期発現
2. 比例費構造を改善し、国際競争力を有するコスト基盤の再構築
3. グループ会社に関する損失をすべて処理し、グループとしての体質を改善
4. メーカーの本来機能を追求し、外部環境の変化に耐え得る企業体質を構築し、平成15年度には配当を実施

### 重点施策

1. 原材料コストを中心とした比例費コストの削減
2. 日本ユニパックグループの片翼をになう大昭和グループとして、最適経営組織を構築
3. 3000名体制に向けた取り組みの推進
4. 財務体質の強化および金融コストの削減